

# 横浜市立南高等学校附属中学校

## 活気あふれる授業

美しいハーモニーの余韻に浸りながら美術の授業を見学、そして残り2クラスの見学です。国語は「全国から視察に来る」先生の授業、なるほど軽妙な生徒とのやり取り端的な板書と、塾講師魂?に火がつく授業です。続いて理科、2人の先生が教室に入りチームティーチングです。南附属は、英数に加え理科も習熟度別の指導を取り入れる予定です。

「習熟度別クラスは秋から始める予定です。今は生徒の中にプライドもあり、習熟度に抵抗を感じるかもしれません。学校は知らないこと、分からないことを知る、分かるようになる場です。自分を知る、他人を知るというコミュニケーションの土台を育てながら、分からないので教えてと素直に言える生徒にしていきたいですね」



■理科の授業は2人の先生が教室に入り担当するチームティーチング

コミュニケーション力育成を基礎期の指導の柱に据える南附属中、毎週木曜日と隔週土曜日の総合学習がその中心的役割を担っています。エンカウンター講座など総合学習の講師の方も、一流の方を外部から招いているそうです。

## 部活動にも積極的に参加

開校から2カ月、校長先生から生徒はどのように映っているのでしょうか。

「学校生活全般に積極的に参加できる子たちです。1期生の気概が感じられますね。15ある部活動の参加率はほぼ100%です。バスケット、サッカー、弦楽、吹奏楽などは高校

生と一緒に活動しています。初めての定期テストにもしっかり取り組み、がんばっていますよ」。

## 6年間でどれだけ伸ばしていけるか

「入学後に行った学力調査結果などをみると、思考力が要求される問題で全国レベルを越えていたり、得点のばらつきもさほど大きくないことなどが分かりました。今後も様々なデータを活用し、多くの保護者が期待する将来の大学進学につなげていきます」

ホームページでも公開されている中期学校経営方針・中期目標には「将来、国公立大学入学者80名以上を目指し、3年間で基礎学力の養成」とあります。南高校の菱刈校長先生とも高校課程でのカリキュラム編成の検討を進めていて、秋頃には具体的になるそうです。

## 学校説明会情報 (南高校附属中学ホームページより)

### 小学6年生・保護者対象学校説明会

事前申し込みは必要ありません。居住区ごとに時間設定をさせていただいておりますので、お気をつけください。

- 7月22日(日) 関内ホール【定員1050人】  
10:00～(港南、旭、瀬谷、西区在住者)  
11:45～(金沢、戸塚、都筑、緑、青葉区在住者)  
13:30～(磯子、栄、南、泉区在住者)  
15:30～(保土ヶ谷、神奈川、鶴見、港北、中区、及び横浜以外の地区在住者)
- 7月28日(土) 南公会堂【定員550人】  
10:00～(磯子、栄、南、泉、鶴見、港北区在住者)  
11:45～(金沢、戸塚、都筑、緑、青葉、神奈川、中区在住者)  
13:30～(港南、旭、瀬谷、西、保土ヶ谷区、及び横浜以外の地区在住者)
- 7月29日(日) 西公会堂【定員550人】  
10:00～(金沢、戸塚、都筑、緑、青葉、神奈川、中区在住者)  
11:45～(港南、旭、瀬谷、西、保土ヶ谷区在住者)  
13:30～(磯子、栄、南、泉、鶴見、港北区、及び横浜以外の地区在住者)

8月2日(木) 男女共同参画センターアートフォーラムあざみ野  
【定員190人】10:00～/11:45～/13:30～  
※本会場では、区ごとの時間を設定しません。各回定員を超えた場合には、次の回の優先入場券を配布し対応します

## 学校施設見学会 (南高校附属中学ホームページより)

南高等学校附属中学校の入学を希望する小学生とその保護者  
予定日 9月1日(土) 申込方法などの詳細は、未定です。決定しだい、掲載致します。



保護者にもうれしい学食。5月から中学生にも解禁され、1日30名程度が利用しているそうです。人気メニュー「から揚げ定食」の日はもっと増えるとか。

1期生の通学区域は港南区・戸塚区など近隣はもちろん、三浦半島から通ってくる生徒も。朝はバスで、帰りは友達と歩いて駅まで帰る生徒が多いそうです。授業や休み時間での生徒の表情からも、学校生活の充実ぶりが伝わってきます。たくさんの中萬学院グループ卒業生が附属中で生き生きと学んでいることをお伝えして結びとします。

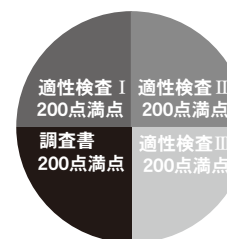
9月には高橋校長先生をお招きしての講演会を予定しています。特に5年生以下の保護者にとって校長先生のお話が聞ける機会はなかなかありません。6年生はもちろん、多数の参加をお待ちしています。

## 横浜市立南高校附属中学募集(初年度)

### 以下の情報は過年度のものです

- 募集 1学年160名 (1次選考男女各70名+2次選考20名)
- 学区 横浜市内 (学区外からは48名以内)
- 選考 調査書、適性検査Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

【1次選考】  
右の資料の合計数値の上位から男女別に合格者を決定  
【2次選考】  
1次選考合格を除く受検者から総合的に20名を決定



- 文章やデータの内容を的確にとらえ、分析し表現する力をみる。
- 自然科学的な問題や数理的な問題を分析し、考察する力や解決に向けて思考、判断し、的確に表現する力をみる。
- 図や表・データなどで表された情報を読み解き、そこから得られる情報を理解する力をみる。
- 第5学年、第6学年の全教科の評定を点数化

第5学年	評定	3	2	1
	算数	10	5	1
	国語	10	5	1
	理科	10	5	1
	社会	10	5	1
	加算	10	5	1
	音楽	10	5	1
	図工	10	5	1
	家庭	10	5	1
	体育	10	5	1
加算	10	5	1	
満点	100			

第6学年	評定	3	2	1
	算数	10	5	1
	国語	10	5	1
	理科	10	5	1
	社会	10	5	1
	加算	10	5	1
	音楽	10	5	1
	図工	10	5	1
	家庭	10	5	1
	体育	10	5	1
加算	10	5	1	
満点	100			

倍率10倍の激戦をくぐり抜けた南高校附属中の1期生。テレビ神奈川「CHUMAN進学ナビステーション」の取材では総合学習EGGをじっくり見学しましたが、今回は高橋校長のご案内で、4クラスすべての授業を見学してきました。

## 高い指導力の先生方が着任

附属中学1年生の教室は教室棟の2階、音楽室や美術室、体育館も同じ階にあります。まず案内されたのは音楽の授業、みなとみらい大ホールでの合唱コンクールにむけて練習中です。発声、パートごとに、全員で、と先生のリードでテンポ良く進みます。そのハーモニーの美しいこと。お聞かせできないのが残念!入学後2カ月でここまで完成度の高い合唱になるとは驚きです。

「音楽の先生も、その指導力の高さで有名な先生なのです」と高橋校長先生。開校に際し各教科、優秀な先生が南附属に集まったそうです。「全国から授業を視察に来るような実力のある先生に来てもらいました。初任の先生も情熱を持って工夫した授業をしています」



せっかく優秀な先生が赴任しても、公立だと異動があります。「任期は8年です。指導力のある先生にしっかり腰を据えて指導に当たってもらいます。本校は先生の指導力にこだわっていききたいですね」

音楽の授業はまさに校長先生のお話の証明のようでした。後日校長先生にお聞きしたところ、本番でも見事なハーモニーで会場を魅了し、涙を見せる高校生もいたそうです。

